

## お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。  
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

### 本体(外側・内側)のお手入れ

ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いしてください。  
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

### ふたキャップ・飲み口キャップ

ふたキャップ・飲み口キャップは丸洗いできます。スポンジで洗った後、水洗いしてください。  
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

### パッキン

パッキンをふたキャップ・飲み口キャップから取りはずし、ぬるま湯で丸洗いし、  
乾いた布で水分を拭き取ってください。

## △お手入れ上の注意

### ●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。

お手入れが不十分だと、おい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。

### ●本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。

水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。

### ●シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。

キズやサビ、破損の原因になります。

### ●本体やふたキャップ・飲み口キャップの煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しないでください。 変形や漏れの原因になります。

### ●塩素系漂白剤は使用しないでください。サビ、破損の原因になります。

### ●本体・ふたキャップ・飲み口キャップは浸け置き洗いなどはしないでください。

### ●ふたキャップ・飲み口キャップを本体に取り付けたままお手入れしないでください。 お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。

### ●長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし完全に乾燥させてから 清潔な場所で保管してください。

### ●スポーツ飲料を入れた時は、使用後早めにお手入れをしてください。

においの付着やサビ等の原因になります。

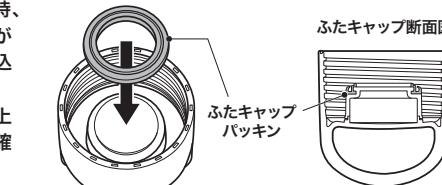
## パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。  
お手入れなどでふたキャップパッキンを取りはずした後は、正しく取り付けてください。

### ふたキャップパッキン

ふたキャップが右図の状態の時、  
ふたキャップパッキンの凹部が  
上になるようにしっかりと押し込  
んで取り付けてください。

取り付けたら指で押し、浮き上  
がっている部分がないことを確  
認してください。



### 飲み口キャップパッキン

飲み口キャップが右図の状態の  
時、角に丸みのある方を下にし  
て、図の位置に全周にわたって  
はめ込んでください。取り付  
けたら指で押し、浮き上がって  
いる部分がないことを確認してく  
ださい。



## 交換部品

●パッキンは消耗品です。1年  
を目安に傷、損傷などが無い  
かを確認し不具合がある場  
合は使用を止め、部品交換し  
てください。

交換部品のご購入はこちらから  
アトラスオンラインショップ  
<https://www.atlasonline.jp>



## 赤い斑点・ザラザラが付着した場合

ボトル内側にサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には...

### サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置したあと、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。  
食酢が残らないようにきれいな水でよくすすぐでください。

### ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、ふたキャップを取り付けず、3時間放置したあとに柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすぐでください。

## 製品仕様

品番	AHS-360	AHS-510	AHS-630	AHS-760
品名	ステンレス製携帯用魔法瓶			
本体	内びん／ステンレス鋼			
材料の種類	ふたキャップ	胴部／ステンレス鋼（アクリル樹脂塗装）	口金／ステンレス鋼	ポリプロピレン
飲み口キャップ	飲み口キャップ	ポリプロピレン	シリコーンゴム	シリコーンゴム
パッキン	パッキン	シリコーンゴム	シリコーンゴム	シリコーンゴム
実容量	0.36L	0.51L	0.63L	0.76L
保温効力(6時間後)	62°C以上	69°C以上	72°C以上	75°C以上

\*保温効力とは、室温20°C±2°Cにおいて製品に熱湯を飲み口キャップの下端まで入れ、湯温が95°C±1°Cになったとき、ふたキャップ・飲み口キャップをして締めきりした状態で6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

\*実容量とは、飲み口キャップまでの全容量です。ご使用の際は取扱説明書をご確認のうえ、適切な量を入れてご使用ください。

MADE IN CHINA

### 表示者 株式会社アトラス

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F  
<https://www.atlas-scm.jp/>

TEL.042-660-8870  
お問い合わせ

受付時間／9:00～18:00  
月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

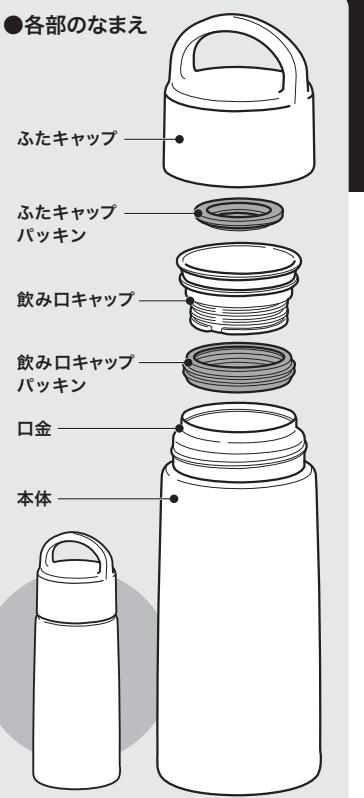
品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。

## Basic Products

### ハンドル付き スクリューマグボトル

## 取扱説明書

### AHSシリーズ



Atlas

## △ご使用上の注意



●乳幼児の手の届くところには置かないでください。  
やけどの原因となります。

注意 ●飲みものの保温・保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。

### ●熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。

- 断熱効果により、熱い飲みを入れても外側は熱くなりませんが、飲みものは熱いので注意してご使用ください。
- 傾けた状態、または顔を近づけた状態でふたキャップを開けないでください。  
内圧が上がり、飲みものが急激に飛散したりしてやけどの原因になり危険です。
- 本体を急に傾けないとゆっくりと飲んでください。  
急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になり危険です。
- 本体が熱くなる場合は、すぐに使用をやめてください。

### ●飲みものの量は、取扱説明書4ページ右下の図を参考にしてください。

入れすぎるとふたキャップが開かなくなったり、閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。  
また、使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になり危険です。

### ●大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく碎いて入れてください。

キズや溢れる原因となります。

●ふたキャップパッキン・飲み口パッキンが正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。  
7ページの図を参考に正しく取り付けてください。  
正しく取り付けられていないと飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因になり危険です。  
ふたキャップパッキン・飲み口パッキンの取りはずしの際には紛失および未装着に注意してください。

### ●ふたキャップを開めるときは、本体を傾けたり振らしたりしないでください。

飲みものが溢れ出す原因になります。また、漏れてやけどやものを汚す原因になり危険です。

### ●ふたキャップが確実に閉まっていることを確認してください。

閉め方が不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因になり危険です。

### ●ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。

やけどや製品の変形・変色の原因になります。

### ●電子レンジで加熱しないでください。火花が飛び危険です。けがや事故、破損の原因になります。

### ●冷凍庫には入れないでください。

●本体の口金に熱いやかんなどをあてないでください。  
口金の変形・キズ、転倒してやけどなどの原因となり危険です。

### ●飲み終わったら、本体を立て、ふたキャップを確実に閉めてください。

本体を傾けたりして飲みものが漏れないことを確認してください。

### ●飲みものを入れた状態で、本体を逆さまのまま放置しないでください。

●製品の構造上、湿度が高いときにふたキャップ・飲み口キャップに水滴がつく場合があります。ご注意ください。

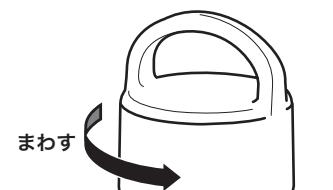
## ご使用方法

### ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。  
不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。

### 1 キャップをはずす

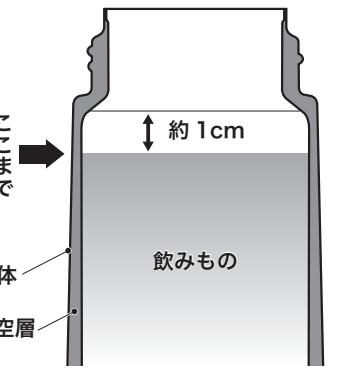
飲みものの量は、下図の➡部までにしてください。入れすぎるとふたキャップ・飲み口キャップを閉めたときに中身が溢れる場合があります。



### 2 飲みものを入れる

飲みものの量は、下図の➡部までにしてください。入れすぎるとふたキャップ・飲み口キャップを閉めたときに中身が溢れる場合があります。

入れすぎた場合は、減らしてから、ふたキャップ・飲み口キャップを閉めてください。  
●あらかじめ、本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度置き、予熱(予冷)してから入れ替えると保温(保冷)に効果的です。  
●熱い飲みものを入れた直後は、数十秒置いてからふたキャップ・飲み口キャップをしてください。



### 3 キャップを閉める

飲み口キャップを付けて、ふたキャップを閉めてください。

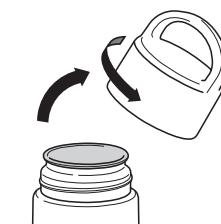
\*熱い飲みものを入れた場合、噴き出しがあります。  
●絶対に振るなどしないでください。  
\*ふたキャップが開きにくくなった場合は、やけどの原因になり危険です。  
十分注意して必ず本体を立てた状態で布(タオルなど)をあて、ゆっくりと開けてください。



### 4 飲みものを飲む

ふたキャップを開けて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲んでください。

\*飲み口に残っていた水滴が飛散することがあります。  
●ご注意ください。  
\*熱い飲みものを入れた場合は、やけどの原因になります。



### 5 飲み終わったら

飲み終わったら本体を立て、ふたキャップを閉めてください。

\*ふたキャップを開めるときは、本体を傾けたり振らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

